

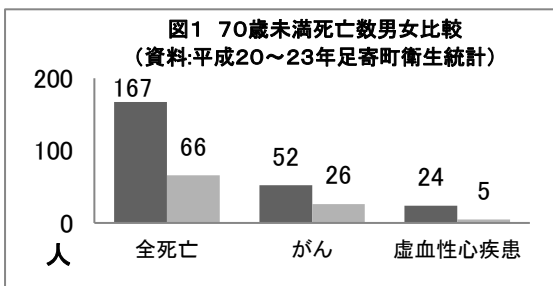
ダイジェスト版 足寄町健康づくり計画(第2次)

足寄町役場 福祉課 保健推進担当

- ★平成25年から34年までの乳幼児から高齢期のライフステージに応じた健康増進の取り組みを推進するために「足寄町健康づくり計画(第2次)」を策定しました。
- ★足寄町においても少子高齢化、がん・虚血性心疾患・脳血管疾患・糖尿病等の生活習慣病の割合が増加しており、生活習慣病の予防・重症化予防を重視した取り組みの推進が必要です。

I 足寄町の概況・特徴

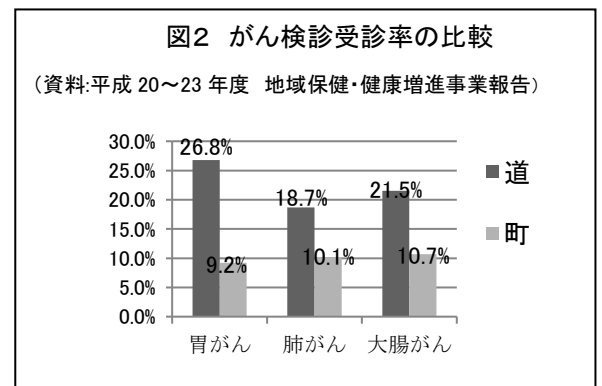
1 70歳未満の死亡数は、男性が多い



- ☆70歳未満の全死亡数で、男性は女性の2.5倍、がんでは2倍、虚血性心疾患では5倍です。
- ☆死亡原因は男女とも第1位はがん、第2位は虚血性心疾患です。

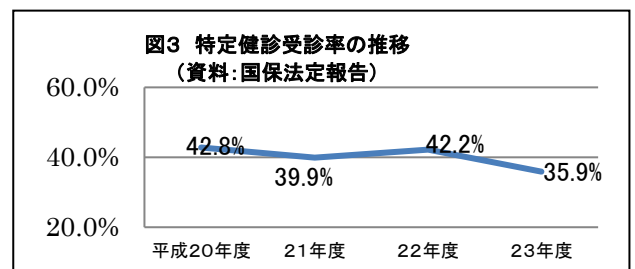
2 がん検診受診率が低い

- ☆部位別がん死亡:有効性が確立され、検診を実施している「肺・胃・子宮・乳房・前立腺」が、がん死亡全体の約半数を占めています。
- ☆がん検診受診率と死亡率減少効果には関連性があり、がんの重症化予防には検診が有効ですが、足寄町のがん検診受診率は10%台と低い状況です。(国の目標値:40%)



3 特定健康診査受診率が低迷

- ☆受診率:平成20年度(42.8% 平成23年度 35.9%)をピークに減少しています。
- ☆特に40・50歳代が低い傾向にあります。



4 介護保険

- ☆介護給付費:平成18年~23年の5年間で5.3億円から7.3億円と2億円増加しています。
- ☆第2号(65歳未満)被保険者:重度認定割合は国、道より高く、原因疾患は脳梗塞が30%以上を占めています。